

Aironet HyperLocation Module Advanced Security

目次

製品の概要	3
特長と利点	4
ハードウェアおよびソフトウェア	4
ライセンス	5
制限付きライフタイムハードウェア保証	5
Cisco Wireless LAN サービス	5
シスコの環境保全への取り組み	5
Cisco Capital	6
詳細情報	6
文書の変更履歴	7

Cisco Hyperlocation ソリューションは、Wi-Fi クライアントの位置情報を平均 1 ~ 3 m というかつてない精度で検出します。このソリューションは、次のようなシスコのテクノロジーの組み合わせによって強化されています。

- Cisco Aironet 4800 アクセスポイント
- Cisco Spaces
- Cisco Connected Mobile Experiences (CMX) ロケーションエンジン



製品の概要

GPS や携帯電話のマップサービスが屋外でビジネスや個人にもたらしたメリットを、今では企業の屋内空間でも受けられるようになってきました。数え切れないほどのアプリケーションがあり、その中にはショッピングモール、病院、ホテルなどでの経路案内やプロキシミティ エンゲージメント、従業員によるワークスペースのフレキシブルな利用、空港のセキュリティチェックでの待ち時間の追跡、小売用製品の配置などが含まれています。これまで、これらのアプリケーションに対応するソリューションはビデオや RF テクノロジーを使用した非標準の高価なアプローチを伴い、5 ~ 10 m という精度の粗さや位置情報の更新の遅さなど、多くの課題と制限がありました。これらのソリューションは、バッテリー式 Bluetooth Low Energy (BLE) ビーコンを巧みに利用しています。しかし、コンセプト上はシンプルでも、運用やロジスティクスは複雑な場合が少なくありません。

Cisco Hyperlocation ソリューションは、ハードウェアおよびソフトウェアに革新をもたらし、関連付けられた Wi-Fi クライアントの位置情報を 1 ~ 3 m という精度で検出します。このソリューションの基盤は、次世代の Cisco Aironet 4800 アクセスポイントです。このアクセスポイントには、実績のある Hyperlocation アンテナアレイと、ユニットに組み込まれた追加の Wi-Fi 無線があります。このテクノロジーでサポートされている受信信号強度インジケータ (RSSI) と到達角度を使用すると、関連付けられた Wi-Fi モバイルクライアントと BLE デバイスの位置をピンポイントの精度で三角測量できます。また、アクセスポイントでは、Power over Ethernet やデータセンターからの一元管理などの便利な機能を備えた BLE ビーコンも提供します。その結果、現場の IT エンジニアがスマートデバイスのアプリケーションを使用して、BLE ビーコンの状態を検査して回る必要がなくなります。

Aironet 4800 の Hyperlocation アンテナからの BLE 信号と位置データをモバイルクライアントのセンサーと組み合わせることで、ほぼリアルタイムで平均 1 ~ 3 メートル以内の位置を特定できます。ナビゲーションと道案内のアプリケーションでは、その結果はまさにブルードット エクスペリエンスになります。お客様は、まず自分の現在位置を確認し、近くの興味のある場所の正確な位置を調べ、シスコの地図アプリケーションを使用して、その場所への最短ルートを見つけることができます。

特長と利点

表 1 に、Hyperlocation ソリューションの機能と利点を示します。

表 1. 機能と利点

機能	利点
平均 1 ~ 3 m の位置精度	展開に応じて関連付けられた Wi-Fi クライアントに 1 ~ 3 メートル (中央値) の位置精度を提供
真のブルードット エクスペリエンス	高精度かつほぼリアルタイムの位置によるナビゲーションや経路案内アプリケーションのサポート
BLE ビーコン	それぞれ個別の汎用一意識別子 (UUID) と電力レベルを持つ 5 つの BLE ビーコンを一元管理して提供
FastLocate	接続中の Wi-Fi クライアントの位置情報を高頻度で更新

ハードウェアおよびソフトウェア

Hyperlocation ソリューションは次のテクノロジーから構成されます。

- [Aironet 4800 アクセスポイント](#)
- [Cisco Spaces](#)
- [Connected Mobile Experiences \(CMX\) ロケーションエンジン](#)



図 1.
Cisco Aironet 4800 アクセスポイント

ライセンス

Hyperlocation は個別にライセンスされません。基盤となるシスコのテクノロジーである Aironet 4800、Cisco Spaces、および Connected Mobile Experiences (CMX) のライセンスが必要です。それぞれのテクノロジーのライセンス条件については、上記のリンクを参照してください。

各製品の仕様については、上記のリンクを参照してください。

制限付きライフタイムハードウェア保証

Cisco Hyperlocation ソリューションの製品には、制限付きライフタイム保証が付帯します。この保証は、製品を最初に購入したエンドユーザーが所有または使用し続ける限り、ハードウェアに対する包括的な保証を提供するというものです。この保証には、10 日間の代替品先行手配が含まれます。また、ソフトウェアメディアについては、90 日間、障害が発生しないことを保証します。詳細については、<https://www.cisco.com/jp/go/warranty> を参照してください。

Cisco Wireless LAN サービス

シスコおよびパートナー各社は、テクノロジーへの投資をより早く最大限にご活用いただけるように、カスタマイズされたインテリジェントなサービスを提供しています。ネットワークに対する深い専門知識と広範にわたるパートナーエコシステムに支えられた Cisco Wireless LAN サービスを利用することで、リッチ メディア コラボレーションに対応できる堅牢かつ拡張性の高いモビリティネットワークを導入できます。また、Cisco Unified Wireless Network を基盤とした有線および無線のネットワーク インフラストラクチャの統合により、運用効率を高めることも可能です。シスコはパートナー企業と連携し、専門知識に基づくサービスの計画、構築、運用を通じて、お客様が高度なモビリティサービスに迅速に移行し、導入後もアーキテクチャの最適なパフォーマンス、信頼性、セキュリティを維持できるように支援します。詳細については、<https://www.cisco.com/go/wirelesslanservices> [英語] を参照してください。

シスコの環境保全への取り組み

シスコの[企業の社会的責任](#) (CSR) レポートの「環境保全」セクションでは、製品、ソリューション、運用、拡張運用、サプライチェーンに対する、シスコの環境保全ポリシーとイニシアチブを掲載しています。

表 1 に、環境保全に関する主要なトピック (CSR レポートの「環境保全」セクションに記載) への参照リンクを示します。

表 2. 環境保全

持続可能性に関するトピック	参照先
製品の材料に関する法律および規制に関する情報	材料
製品、バッテリー、パッケージを含む電子廃棄物法規制に関する情報	WEEE 適合性

シスコでは、パッケージデータを情報共有目的でのみ提供しています。これらの情報は最新の法規制を反映していない可能性があります。シスコは、情報が完全、正確、または最新であることを表明、保証、または確約しません。これらの情報は予告なしに変更されることがあります。

Cisco Capital

目的達成に役立つ柔軟な支払いソリューション

Cisco Capital により、目標を達成するための適切なテクノロジーを簡単に取得し、ビジネス変革を実現し、競争力を維持できます。総所有コスト (TCO) の削減、資金の節約、成長の促進に役立ちます。100か国あまりの国々では、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、および他社製製品を購入するのに、シスコの柔軟な支払いソリューションを利用して、簡単かつ計画的に支払うことができます。[詳細はこちらをご覧ください。](#)

詳細情報

Cisco Hyperlocation ソリューションの詳細については、https://www.cisco.com/c/ja_jp/products/interfaces-modules/aironet-hyperlocation-module-advanced-security/index.html を参照するか、最寄りのシスコ代理店までお問い合わせください。

文書の変更履歴

新規トピックまたは改訂されたトピック	説明箇所	日付

シスコ コンタクトセンター 

自社導入をご検討されているお客様へのお問い合わせ窓口です。

製品に関して | サービスに関して | 各種キャンペーンに関して | お見積依頼 | 一般的なご質問

お問い合わせ先

お電話での問い合わせ

平日 9:00 - 17:00

0120-092-255

お問い合わせウェブフォーム

cisco.com/jp/go/vdc_callback



©2023 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems, およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における商標登録または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R) この資料の記載内容は2023年2月現在のものです。この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

cisco.com/jp